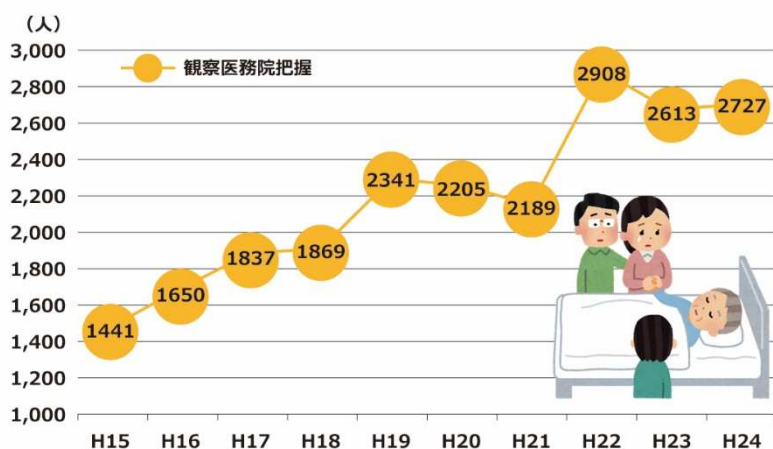


(高齢者の孤独死)

10日に日経平均が一時的に20,000円を超えました。15年ぶりということですが、日銀の金融緩和に批判的な意見もありますが、株価という側面では、安倍政権も日銀も結果を出しているのです、そこはきちんと評価すべきではないかなと思っております。

年間孤独死者数の推移(東京23区内)



資料:東京都監察医務院『東京都23区における孤立死統計』を基に作成

で実際に異変を発見して、命を取り留めたケースもあるとの事でしたので、非常に重要な取り組みだと思えます。上記グラフは、東京23区内の年間孤独死者数の推移ですが平成15年に1441人だったのが、平成24年には2727人ですので、10年間で2倍になっております。

残念な話ですが、弊社におきましても、昨年入居者がお一人、オーナー様がお一人ご自宅で亡くなっております。お二人とも独居の高齢者でした。発見してくれたのは、近所の人でしたので、やはりご近所付き合いはとても大切です。しかしながら、人間関係が希薄化している昨今ですので、行政が動かざるを得ない状況とはなっております。

弊社は昨年より、老人ホームや高齢者住宅等の斡旋を始めておりますが、民間企業で行うことには限界があります。お金があればどこでも容易に入居できますが、お金がない人もたくさんおります。生活保護の方でも入居できる老人ホームもありますが、介護認定があることが前提だったりします。介護保険料収入がないとそもそも赤字になってしまうということです。非常に冷たくも感じますが、民間企業は利益を出さなければなりません。利益を出さなければそもそも事業を継続していくことが出来ません。よって、やはりそこには行政の介入が不可欠です。ただし、行政も万能ではありませんので、上記のように様々な業者と提携し、問題解決に向けて動いております。弊社もその一助となれるよう頑張りたいと思っております。

塩田了丈